



トップ



暮らし・手続き



子育て・教育



健康・福祉



防災・防犯



文化・スポーツ



まち・環境



市政情報

ホーム > まち・環境 > 動物 > 猫 > 地域猫活動について

更新日：2019年10月11日

地域猫活動について

地域猫活動とは

地域猫活動とは、地域にいる「所有者のいない猫」を「排除する」のではなく、人間と同じ「命あるもの」としてとらえ、地域の中で猫を「適正管理する」ことで地域との共生を認め、自分たちのまちの問題として、迷惑やトラブルを解決し**環境美化**を図っていく活動です。

具体的には、猫に不妊・去勢手術を行い、その後、猫の命が絶えるまで、エサやりやフンの始末などの世話を地域で行うことで、不幸な猫の数を徐々に減らしていきます。その結果、地域における野良猫によるトラブルが減少することとなります。

現在、市内には、地域猫活動に個人で取り組んでいるボランティアさんがいらっしゃいます。しかし、この活動はボランティアさんだけでなく、住民や行政と連携・協力のもと、役割を決めて取り組んでいくことが重要です。

地域猫活動は「猫好き」の方だけが行う活動ではなく、野良猫によるトラブルに困っている地域住民にとって、トラブルを解決することができる活動であり、市では、現在ボランティア、住民、行政の三者協働で活動する地域を増やしています。

不幸な野良猫を減らし、地域で適正に管理される幸せな猫となるよう、活動に対する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

地域猫活動に興味がある方、実際に活動に携わりたいという方は、半田市環境課 環境保全担当（0569-21-4001）までご連絡ください。

猫

> 飼い猫の管理について

> 地域猫活動について

生活情報



手続き
早わかりナビ



イベント
・催し



施設情報



よくある質問

お問い合わせ
・各種相談

各課のお問い合わせ一覧 >

野良猫へのエサやりについて

野良猫はフン尿などにより、住み着いてる地域でトラブルの原因になることがあります。

「野良猫がかわいそうだから」「自分では飼えないけどなついてくれてかわいいから」などの気持ちから、むやみにエサを与えたりすると、その地域に野良猫が増えて、近隣の住民同士のトラブルの原因にもなります。

周囲への影響に対して自覚をもち、責任を持って世話（不妊・去勢やフン尿の管理）ができなければ、むやみにエサを与えないようにしましょう。

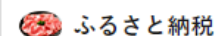
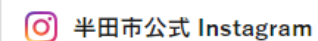
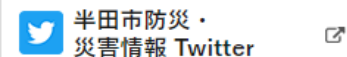
また、野良猫を適正に管理することが、**地域の環境美化と猫にとっての幸せ**にもつながりますので、地域猫活動へのご協力をお願いいたします。



飼い主のいない猫の不妊去勢手術について

各種相談 >

ご意見・ご要望 >



> バナー広告の募集について



* バナー広告募集中

公益財団法人どうぶつ基金 さくら猫無料不妊手術事業

公益財団法人どうぶつ基金から無料で不妊去勢手術が受けられるチケットの交付を受け、住民やボランティア団体と連携してTNR活動を行う事業です。TNR活動は、飼い主のいない猫を捕まえて（Trap）、不妊去勢手術を行い（Neuter）、元の場所に戻す（Return）活動です。手術を終えた猫からは子猫が産まれないため、飼い主のいない猫の頭数抑制が見込めます。

半田市は、令和元年度から公益財団法人どうぶつ基金の「さくらねこ無料不妊手術事業（行政枠）」で発行している無料不妊手術チケットの交付窓口となり、地域猫活動を行う市民（個人、ボランティア団体等）に対し、チケットを配付しています（希望制）。チケットを交付された後、ご自身でどうぶつ基金の協力病院に飼い主のいない猫（野良猫）をお連れいただき、不妊去勢手術をしていただいております。

公益財団法人どうぶつ基金について

公益財団法人どうぶつ基金は、動物の適正な飼育法の指導・動物愛護思想の普及等を行い、環境衛生の向上と思いやりのある地域社会の建設に寄与することを目的に各種事業を行う団体です。

「公益財団法人どうぶつ基金」ホームページは[こちら](#)（外部サイトへリンク）

不幸な猫を増やさないため、飼い主のいない猫が嫌われものにならないためにも地域猫活動へのご理解とご協力をよろしく申し上げます。半田市では公益財団法人日本動物愛護協会の飼い主のいない猫の不妊去勢手術助成事業のご案内もしています。（一部自己負担あり）